広報いわぬま 12月号 2021●December
●編集と発行
岩沼市総務部
さわやか市政推進課
〒989-2480 宮城県岩沼市桜一丁目6番20号
☎0223-22-1111(内線642) FAX0223-22-2143
kouhou@city.iwanuma.miyagi.jp

障害とともに生きる 12月3日～9日は「障害者週間」です
障害があっても地域の中で自分らしく生きられるまちを目指して

誰にでも得意不得意があります。互いに認め合い、補い合えれば人は自分らしく生きられるのではないでしょうか。障害者週間に合わせて、障害とともに生き生きと暮らしている方の姿を紹介します。

Yさん（男性）18歳〔知的障害〕

小学3年生から特別支援学級で勉強しました。友達とうまく話せず「自分はみんなと違う」と感じていましたが、学校は楽しかったです。高校は支援学校に行きました。

自分が障害者だと知ったのは、去年の夏です。ショックでしたが、両親がいてくれたので少しずつ受け入れることができました。

今は市内の飲食店で働いています。職員さんや同僚が頼りになるので、楽しく仕事ができています。今の自分がいるのは、一緒に悩み励ましてくれたお母さんのおかげです。

障害を持つ仲間へ

自分のことをちゃんと知ることが大事だと思います。

地域のみなさんへ

できないところを手伝ってほしいです。そして助け合いたいです。

夢　お金を貯めて、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、弟を旅行に連れていきたいです。

Wさん（男性）26歳〔知的障害〕

小学1年生から特別支援学級に通いました。先生と1対1で勉強できて良かったです。高校から支援学校に行きました。学校は楽しかったのですが、他の学校の生徒にからまれるのは嫌でした。

支援学校を卒業して、ひまわりホームで野菜の袋詰めや販売の仕事をしました。職員さんに鍛えてもらい、筋力がつきました。自分でもよく頑張ったと思います。

今は市内の飲食店で働いています。初めてのことばかりでしたが、今は慣れて楽しく仕事をしています。

障害を持つ仲間へ

障害があることを受け止めて暮らす方が楽です。障害があることは「おしまい」ではありません。

地域のみなさんへ

間違えた時に叱らず、「大丈夫」と受け止めてほしいです。

夢　結婚すること。
（家族に「彼女はいないの？」と聞かれます）

～障害のある方の身近な相談窓口～
私たち、相談支援事業所にご相談ください

障害のある方が、住み慣れた地域で安心して暮らせるお手伝いをします。市では、障害児者の相談支援を行う相談員を小学校区ごとに配置しています。知りたい事、困った事など気軽にご相談ください。

お住まいの地区の相談支援事業所をご確認ください

【岩沼西小学校区】
さんてらす
（☎29-458、FAX29-4539）

【岩沼小学校区】
J's support岩沼
（☎36-9862、FAX36-9857）

【岩沼南小学校区】
ぱれっとさとのもり
（☎24-1712、FAX25-4590）

【玉浦小学校区】
県南ありのまま舎
（☎36-8578、FAX36-8579）

問／社会福祉課　（☎内線352・356）

人口と世帯　（3年10月末現在）

住民基本台帳人口
男 21,638人（－4）
女 22,202人（－26）　計 43,840人（－30）
転　入　131人　　転　出　146人
出　生　19人　　死　亡　34人
世帯数　18,426世帯（+10）

（）前月比

火災と救急　（3年10月中）

〈火災〉　2件
建　物　1件
車　両　0件
林　野　0件
その他　1件

〈救急〉　175件
交通事故　8件
急　病　98件
一般負傷　15件
転　院　48件
その他　6件
火　災　0件

（岩沼消防署調べ）

市内の交通事故件数　（3年10月末現在）

	9月中	1月からの累計	前年累計比
人身事故	6件	77件	+7件
死　亡	0人	1人	0人
負傷者	8人	87人	+8人

（岩沼警察署調べ）

印刷●今野印刷株式会社
この広報紙は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。
読みやすさに配慮した「ユニバーサルデザインフォント」を一部使用しています。